

広島原爆「黒い雨」訴訟 — 全面勝訴とその影響 —



戦後70年に提訴された「黒い雨」訴訟は、2021年の裁判において原告の全面勝利で終わった。原告88名のうち19名が裁判中に逝去されたという事実ひとつをとっても、この6年間にわたる裁判の長く苦しい闘いについて改めて考えさせられる。

本講座では、現在、日本のみならず、国際社会においても広く注目を集めている「黒い雨訴訟」に焦点を当て、判決から半年たった現状を踏まえながら、全面勝利までの6年間のプロセスを振り返る。

講師



湯浅 正恵
広島市立大学国際学部教授

牧野 一見
広島県「黒い雨」原爆被害者の会連絡協議会事務局長

向井 均
広島市立大学大学院国際学研究科博士後期課程在籍
(研究分野：「黒い雨」被爆者運動史)

2022.2/19(土)14:00-16:00
Zoomによるオンライン開催

定員:100名 [先着順]
受講料:無料 どなたでも受講可能

※受講に係る通信料はご自身の負担になります。

申込方法

広島市立大学ホームページからお申し込みください。
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/event/c00030702/>

ハガキ・FAXの場合は、①郵便番号 ②住所 ③名前 ④メールアドレス ⑤電話番号をご記入の上、お申し込みください。
申込多数の場合は先着順とし、受講の可否は申し込み締切日以降に通知します。



締め切り
2/14(月)
[必着]

Zoomの入手方法

ミーティング用Zoomクライアントをダウンロードして、お使いになるパソコンまたはスマートフォン等にインストールしておいてください。

右のQRコードまたは次のURLからダウンロードしてください。

<https://zoom.us/download>



※Zoom利用や受講に係るインターネット環境等について、個別のサポートはいたしません。ご了承ください。

ZoomミーティングID・パスワードのお知らせ

申込フォームに入力いただいたメールアドレスに、ZoomのIDとパスワードを送付します。
パソコンからのメール (@m.hiroshima-cu.ac.jp) を受け取れるよう設定しておいてください。